

議案第113号 令和3年度一般会計補正予算(第8号)

〔政晴会〕

問担当課の業務量増が想定されるが、職員体制はどのように対応するのか。
答給付金の趣旨を踏まえ、迅速かつ円滑に給付を行えるよう2名を増員した。

問想定される未給付世帯とはどのようなケースか。

答災害その他やむを得ない理由により申請ができず、遡及して令和3年9月分の児童手当受給者となった人などに、随時、給付金を支給していく。

議案第114号 令和3年度一般会計補正予算(第10号)

〔無所属〕〔公明党〕

問子育て世帯への臨時特別給付金がDV等で子どもと避難している保護者に届くべき。対応を伺う。
答児童手当所管部署であることも政策課や男女共同参画課と連携し、避難している人への支給を進めていく。

問仮に所得制限なく全員

答住民税非課税・家計急変世帯への特定世帯等臨

時特別給付金を市が独自に拡大できるのか、伺う。

答市独自の拡大給付の予定はないが、対象とならなかった人に対しては、必要に応じて関係する窓口以案内していきたいと考えている。

………

問追加支給の5万円を一括支給できない理由は。

答児童手当の本則給付の受給者等に、5万円を12月22日に支給する旨の案内を送付している中で、この支給を遅らせ、一括で10万円を支給することは難しいものと考えた。

議案第115号 令和3年度農業集落排水事業特別会計補正予算

〔公明党〕〔日本共産党〕〔政策フォーラム〕

問鴨田農業集落排水処理施設が発生場所と特定されるまでの経緯は。

答12月2日に大久保浄水場でジクロロメタンが検出された情報を受け調査したところ、鴨田農業集落排水処理施設の最終槽より高濃度のジクロロメ

問この時期に給付金が支給される効果をどう見込んでいるのか。

答早期の給付を実施することで、世帯の状況に応じて活用しやすい給付となり、春先に向けた準備が計画的に行えるなど、有効な支援になるのではないかと考える。

問家計急変世帯に向けた周知策は。

答広報川越や市ホームページに掲載することに加え、自立相談支援センター等での相談に際して、制度案内をすることで申請が可能な人への働き掛けを行っていく。

減し、処理能力が低下したため、ジクロロメタンを含む処理水が流出したことが原因と考える。

問水質環境を正常に戻すまでの対応策は。

答活性炭による吸着措置、管路の洗浄、ばっ気槽内への活性汚泥の投入などを実施している。

………

問施設の処理能力の回復をどのように行うのか。

答マンホールポンプや管路の洗浄、貯留している汚泥の処分等により、施設内に残留するジクロロメタンの除去を徹底する。

問河川に有害物等が投棄された場合の罰則について伺う。

答河川法施行令や廃棄物の処理及び清掃に関する法律等で厳しい罰則規定が設けられている。河川に有害物等が不法投棄された場合は、関係機関と連携し、対応していく。

問今後、不法投棄が起きないようにするための対策は。

答施設の利用者に対して、

流してはいけない物などの周知を徹底する。また、施設から排出される処理水について、従来の検査に加え、項目の追加や頻度の増加を検討し、早期発見、対応に努める。

………

問ジクロロメタン汚染では水質汚濁防止法に関連して、鴨田農業集落排水処理施設に対し、環境部はどのように対応したか。

答水質分析結果の速報値により、鴨田農業集落排水処理施設の排水から排水基準値を超過するジクロロメタンが検出されたことから、排出水の水質の改善等について文書指導を行った。

分析結果の確定後、水質汚濁防止法に基づき、施設に対し、排出水の水質の改善命令を出し、排出水の水質改善、当該施設の復旧および原因の調査、その他必要な措置を講ずるよう指導した。

